

学び合う・認め合う・鍛え合う

2学期が始まりました。学校が、ぱっと明るくなった気がします。生徒諸君の表情から、「夏休みならではの体験」ができ、一回りまた成長できたのではないかと感じています。

この夏休みの間に、熊本の地震や全国各地での大雨による水害など、またしても大きな自然災害が起きて、たくさんの被害が出てしまいました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、一日も早い復興を願うばかりです。

さて、2学期は「学級づくりの学期」だと思っています。みんなの学びの基盤はやはり「学級」です。今学期は本当にたくさんの行事がありますし、地域に学ぶ「千種学講座」も多く計画しています。毎日の授業はもちろんのこと、これらの行事などを通して、みんなでよりレベルの高い学級へと成長していった欲しいです。キーワードは、「学び合う・認め合う・鍛え合う」です。

「学び合う」＝ともに学ぶ 「認め合う」＝ともに生きる 「鍛え合う」＝ともに伸びる
この「学び合う・認め合う・鍛え合う」生徒の姿というのは、千種町でもう15年間取り組まれてきた園小中高連携一貫教育がめざしている姿なのです。またこれは、千種で学び育ちゆく子どもたちに、どうか「学び合い・認め合い・鍛え合い」をしっかりとやって大きく成長して欲しいという、連携一貫教育発足当時の地域の人々の願いでもあるのです。自分たちの学級を、そんな「学び合う・認め合う・鍛え合う素敵な学級」につくりあげていった欲しいです。

2学期もやっぱり「自律・尊重・挑戦」です。ちょっと難しいこと、ちょっとしんどいこと、ちょっと苦手なことに、「あえて挑戦する気持ち」を大切にしたいです。仲間を大切に思いながら、ちょっとだけ勇気を出して、ちょっとだけ我慢して、ちょっとだけ背伸びをする。その「ちょっとだけ」が積み重なると、大きな大きな「力」になると信じています。そういう意味をもった、「自律・尊重・挑戦」であって欲しいです。

令和8年9月1日

千種学園

宍粟市立千種中学校長 上山 昌秀